

問合せ 議事課 (内線 351)

市民と議会との意見交換会を

開催しました

市議会では、市民の皆さんから直接ご

意見やご提案をいただき、議会として積

極的な政策提言を行うため毎年「市民と

議会との意見交換会を開催しています。

今年度は新型コロナウイルス感染症拡

大防止の観点から団体と常任委員会で感

染防止対策を実施し、意見交換会を開催

しました。

江南市災害協会および江南建和会と

建設産業委員会との意見交換会



日時 1月22日午前10時30分～

場所 市役所第2委員会室

参加人数 江南市災害協会 伊神武司

会長他4人、江南建和会4人、議員8

人

テーマ

○災害に強いまちづくりについて

○フリートーク

次のご意見などがありました。

▼国土強靱化計画の立案、実施が促進さ

れているが、過去3年間の市の達成度、

国の補助金の利用状況を知りたい。ま

た、今後5年間の取り組み、展望を知

りたい。

▼基幹管路などの更新や耐震化を第一次

基幹管路更新計画に沿って実施してい

るが、計画の中で単独水源から配水場

までの導水管の対応がおおむね最後に

位置付けられている。その部分を先に

計画した方が、安心安全な水供給につ

ながると考えており、口頭では市に伝

えてある。その検討結果を確認してほ

しい。

▼旧市街地対策について、震度6強の地

震が発生したときに倒壊するのではな

いかという建物や塀を見掛けることが

ある。民地でもさらに一歩踏み込んで、

地域の方にもご協力いただき、危険箇

所を把握したり、危険であることを認

知してもらったりするような行動を進

めてほしい。

▼マウントアップの歩道などは、自転車

や電動自転車では走りにくい。外側線

を引いて側道、側溝の上を走ることが

多くなっているが、側溝のがたつきが

あり、走りにくく、車道によけたとき

に自動車と接触するケースが増えてい

る。スリット側溝の導入などを積極的

に検討してほしい。

▼災害が発生すると電柱が倒れることが

問題化している。防災の観点から早期

に対策を進めてほしい。

NPO法人コミュニティ江南と

総務委員会との意見交換会



日時 2月13日午後1時30分～

場所 すいとびあ江南研修室A

参加人数 NPO法人コミュニティ江南

岩根佐代子代表理事他4人、議員7人

テーマ

○市民活動の現状と課題、展望について

○フリートーク

次のご意見などがありました。

▼市民協働の目的を達成、共有するため

に人材バンクを作してほしい。

▼団体同士をマッチングし、しっかりと

コンサルティングしていくためには、

拠点が必要であり、また、専門知識を

持つ専任コーディネーターの常駐が必

要と考えている。ぜひとも人員配置を

してほしい。そのためには、生活でき

るだけの報酬を支払わなければなら

ず、また、そうしないと役を担ってい

く後継者も育たないと思う。

▼諸団体の活動が市民の皆さんにあまり

周知されていないため、市民活動情報

誌「みんなのパレット」などを広報こ

うなんと一緒に配布したり、回覧板を

利用したりして周知してほしい。

▼活動を継続するには、ヒト・モノ・カネ、

全てが足りない。事業費は公金、補助

金で賄えるが、人件費は市から担保し

てほしい。

